

# 健全化比率DB (江別市)

『健全化比率DB』は、健全化比率の基礎データからの分析、他団体との比較、独自比率の算定などができる、市区町村財政分析データベースです。

【\*】印は、財政統計研究所の算定データです。

資料作成/財政統計研究所		データ年度 選択団体名	2007(H19)年	2008(H20)年	2009(H21)年	2010(H22)年	2011(H23)年
			江別市	江別市	江別市	江別市	江別市
健全化判断比率一覧	1-001	実質黒字比率(+) 又は 実質赤字比率(-)	1.66	1.98	2.06		
	1-002	実質赤字比率 *	1.74	2.07	2.20		
	1-003	早期健全化基準(11.25~15%)	-12.20	-12.19	-12.17		
	1-004	(参考)公営比率 *	3.43	8.32	8.18		
	1-005	補正公営会計連結黒字比率(+) 又は 補正公営会計連結赤字比率(-)	3.60	8.68	8.74		
	1-006	連結実質黒字比率(+) 又は 連結実質赤字比率(-)	5.09	10.30	10.24		
	1-007	連結実質赤字比率 *	5.33	10.75	10.95		
	1-008	早期健全化基準(16.25~20%)	-17.20	-17.19	-17.17		
	1-009	実質公債費比率(3ヵ年平均)	14.63	14.13	12.91		
	1-010	実質公債費比率 *	14.31	12.92	11.47		
	1-011	単年度実質公債費比率(本年度)	15.12	13.60	12.43		
	1-012	将来負担比率	73.0	66.7	57.8		
	1-013	将来負担比率 *	77.2	70.2	62.6		
	1-014	修正将来負担比	67.0	54.5	45.7		
	1-015	修正修正将来負担比率	70.8	57.3	49.5		
	1-016	参考資料 *	4.52	4.22	6.46		
	1-017	臨時財政対策債発行可能額(本年度)/標準財政規模(本年度)	15.97	15.76	15.49		
	1-018	元利償還金等に係る基準財政需要額算入額(本年度)/標準財政規模(本年度)	-0.12	4.91	6.11		
	1-019	標準財政規模増減率(5年) (本年度/5年前)	-4.63	0.48	-0.75		
	1-020	補正標準財政規模増減率(5年) (本年度/5年前)	0.51	0.15	-0.70		
	1-021	人口増減率(5 (本年度/3.31住基人口/5年前/3.31住基人口)	1.39	1.39	1.39		
	1-022	人口増減率(5 (国調人口/前回・国調人口)	都市Ⅲ-1	都市Ⅲ-1	都市Ⅲ-1		
	1-023	市町村類型等 (前年度市町村類型等)	1.65	1.98	2.06		
	1-024	財政統計研究所 * (切捨処理後の比率)	5.09	10.29	10.24		
	1-025	実質黒字比率(+) 又は 実質赤字比率(-)	14.6	14.1	12.9		
	1-026	実質公債費比率(3ヵ年平均)	73.0	66.6	57.8		
	1-027	将来負担比率	-	-	-		
	1-028	実質赤字比率	-	-	-		
	1-029	連結実質赤字	14.6	14.1	12.9		
	1-030	実質公債費比率(3ヵ年平均)	73.0	66.6	57.8		
	将来負担比率						
実質赤字比率	2-031	実質黒字比率(+) 又は 実質赤字比率(-) *	切捨て	1.65	1.98	2.06	
	2-032	実質赤字比率(総務省)	切捨て	-	-	-	
	2-033	実質黒字比率(+) 又は 実質赤字比率(-) *	四捨五入	1.66	1.98	2.06	
	2-034	補正実質黒字比率(+) 又は 補正実質赤字比率(-) *	四捨五入	1.74	2.07	2.20	
	2-035	早期健全化基準(11.25~15%)		-12.20	-12.19	-12.17	
	2-036	実質赤字額又は黒字額 (一が赤字) A (本年度分)		388,616	465,883	490,653	
	2-037	標準財政規模(臨時財政対策債発行可) B=C+D (本年度分)		23,423,505	23,500,780	23,810,123	
	2-038	標準財政規模(臨時財政対策債発行可) C (本年度分)		22,365,049	22,509,378	22,271,433	
	2-039	臨時財政対策債発行可能額 D (本年度分)		1,058,456	991,402	1,538,690	
	2-040	実質赤字比率の算定に用いた、一般	一般会計等1	会計名	一般会計	一般会計	
2-041	会計等の会計名と実質収支額 (1~	一般会計等1	実質収支額	387,498	465,137	489,554	

2-042	16) 実質赤字比率=A/B*100が負数の場合における、A/B*100の絶対値	一般会計等2	会計名	基本財産基金運用	基本財産基金運用	基本財産基金運用特別会計			
2-043		一般会計等2	実質収支額	1,118	746	1,099			
2-044		一般会計等3	会計名						
2-045		一般会計等3	実質収支額						
2-046		一般会計等4	会計名						
2-047		一般会計等4	実質収支額						
2-048		一般会計等5	会計名						
2-049		一般会計等5	実質収支額						
2-050		一般会計等6	会計名						
2-051		一般会計等6	実質収支額						
2-052		一般会計等7	会計名						
2-053		一般会計等7	実質収支額						
2-054		一般会計等8	会計名						
2-055		一般会計等8	実質収支額						
2-056		一般会計等9	会計名						
2-057		一般会計等9	実質収支額						
2-058		一般会計等10	会計名						
2-059		一般会計等10	実質収支額						
2-060		一般会計等11	会計名						
2-061		一般会計等11	実質収支額						
2-062	一般会計等12	会計名							
2-063	一般会計等12	実質収支額							
2-064	一般会計等13	会計名							
2-065	一般会計等13	実質収支額							
2-066	一般会計等14	会計名							
2-067	一般会計等14	実質収支額							
2-068	一般会計等15	会計名							
2-069	一般会計等15	実質収支額							
2-070	一般会計等16	会計名							
2-071	一般会計等16	実質収支額							
2-072		A	一般会計等	合計(1~16)	388,616	465,883	490,653		
連結実質赤字比率	3-073	連結実質黒字比率(+) 又は 連結実質赤字比率(-) *		切捨て	5.09	10.29	10.24		
	3-074	連結実質赤字比率(総務省)		切捨て	-	-	-		
	3-075	連結実質黒字比率(+) 又は 連結実質赤字比率(-) *		四捨五入	5.09	10.30	10.24		
	3-076	補正連結実質黒字比率(+) 又は 補正連結実質赤字比率(-) *		四捨五入	5.33	10.75	10.95		
	3-077	早期健全化基準(16.25~20%)			-17.20	-17.19	-17.17		
	3-078	公営会計連結黒字比率(+) 又は 公営会計連結赤字比率(-) *		四捨五入	3.43	8.32	8.18		
	3-079	補正公営会計連結黒字比率(+) 又は 補正公営会計連結赤字比率(-) *		四捨五入	3.60	8.68	8.74		
	3-080	連結実質赤字額又は黒字額 (一が赤字)	A	(本年度分)	1,192,684	2,420,357	2,438,188		
	3-081	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	B=C+D	(本年度分)	23,423,505	23,500,780	23,810,123		
	3-082	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C	(本年度分)	22,365,049	22,509,378	22,271,433		
	3-083	臨時財政対策債発行可能額	D	(本年度分)	1,058,456	991,402	1,538,690		
	3-084	連結実質赤字比率の	1	一般会計等	合計	388,616	465,883	490,653	
	3-085	算定に用いた、会計	2	公営事業1	事業区分	①	①	①	
	3-086	名と実質収支額また	3	公営事業1	会計名	国民健康保険特	国民健康保険特	国民健康保険特別会計	
3-087	は資金不足・剰余額	4	公営事業1	実質収支額	328,652	639,701	823,283		
3-088	(1~116) 連結実	5	公営事業2	事業区分	②	②	②		
3-089	質赤字比率	6	公営事業2	会計名	介護保険特別会	介護保険特別会	介護保険特別会計		
3-090	=A/B*100が負数の	7	公営事業2	実質収支額	118,104	119,829	73,576		
3-091	場合における、	8	公営事業3	事業区分	⑤	③	③		
3-092	A/B*100の絶対値	9	公営事業3	会計名	老人保健特別会	後期高齢者医療	後期高齢者医療特別会計		

3-093	10	公営事業3	実質収支額	-205,633	3,954	4,095	
3-094	11	公営事業4	事業区分	0	⑤	⑤	
3-095	12	公営事業4	会計名		老人保健特別会	老人保健特別会計	
3-096	13	公営事業4	実質収支額		127,889	150,980	
3-097	14	公営事業5	事業区分	0	0	0	
3-098	15	公営事業5	会計名				
3-099	16	公営事業5	実質収支額				
3-100	17	公営事業6	事業区分	0	0	0	
3-101	18	公営事業6	会計名				
3-102	19	公営事業6	実質収支額				
3-103	20	公営事業7	事業区分	0	0	0	
3-104	21	公営事業7	会計名				
3-105	22	公営事業7	実質収支額				
3-106	23	公営事業8	事業区分	0	0	0	
3-107	24	公営事業8	会計名				
3-108	25	公営事業8	実質収支額				
3-109	26	公営事業9	事業区分	0	0	0	
3-110	27	公営事業9	会計名				
3-111	28	公営事業9	実質収支額				
3-112	29	公営事業10	事業区分	0	0	0	
3-113	30	公営事業10	会計名				
3-114	31	公営事業10	実質収支額				
3-115	32	公営事業11	事業区分	0	0	0	
3-116	33	公営事業11	会計名				
3-117	34	公営事業11	実質収支額				
3-118	35	公営事業12	事業区分	0	0	0	
3-119	36	公営事業12	会計名				
3-120	37	公営事業12	実質収支額				
3-121	38	公営事業13	事業区分	0	0	0	
3-122	39	公営事業13	会計名				
3-123	40	公営事業13	実質収支額				
3-124	41	法適1	会計名	病院事業会計	病院事業会計	病院事業会計	
3-125	42	法適1	資金不足・剰余額	-725,480	-135,905	-309,874	
3-126	43	法適2	会計名	水道事業会計	水道事業会計	水道事業会計	
3-127	44	法適2	資金不足・剰余額	610,419	572,596	556,555	
3-128	45	法適3	会計名	下水道事業会計	下水道事業会計	下水道事業会計	
3-129	46	法適3	資金不足・剰余額	678,006	626,410	648,920	
3-130	47	法適4	会計名	0	0	0	
3-131	48	法適4	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-132	49	法適5	会計名	0	0	0	
3-133	50	法適5	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-134	51	法適6	会計名	0	0	0	
3-135	52	法適6	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-136	53	法適7	会計名	0	0	0	
3-137	54	法適7	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-138	55	法適8	会計名	0	0	0	
3-139	56	法適8	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-140	57	法適9	会計名	0	0	0	
3-141	58	法適9	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-142	59	法適10	会計名	0	0	0	
3-143	60	法適10	資金不足・剰余額	0	0	0	

3-144	61	法適11	會計名	0	0	0	
3-145	62	法適11	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-146	63	法適12	會計名	0	0	0	
3-147	64	法適12	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-148	65	法適13	會計名	0	0	0	
3-149	66	法適13	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-150	67	法適14	會計名	0	0	0	
3-151	68	法適14	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-152	69	法適15	會計名	0	0	0	
3-153	70	法適15	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-154	71	法適16	會計名	0	0	0	
3-155	72	法適16	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-156	73	法適17	會計名	0	0	0	
3-157	74	法適17	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-158	75	法適18	會計名	0	0	0	
3-159	76	法適18	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-160	77	法適19	會計名	0	0	0	
3-161	78	法適19	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-162	79	法非適1	會計名	0	0	0	
3-163	80	法非適1	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-164	81	法非適2	會計名	0	0	0	
3-165	82	法非適2	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-166	83	法非適3	會計名	0	0	0	
3-167	84	法非適3	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-168	85	法非適4	會計名	0	0	0	
3-169	86	法非適4	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-170	87	法非適5	會計名	0	0	0	
3-171	88	法非適5	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-172	89	法非適6	會計名	0	0	0	
3-173	90	法非適6	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-174	91	法非適7	會計名	0	0	0	
3-175	92	法非適7	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-176	93	法非適8	會計名	0	0	0	
3-177	94	法非適8	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-178	95	法非適9	會計名	0	0	0	
3-179	96	法非適9	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-180	97	法非適10	會計名	0	0	0	
3-181	98	法非適10	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-182	99	法非適11	會計名	0	0	0	
3-183	100	法非適11	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-184	101	法非適12	會計名	0	0	0	
3-185	102	法非適12	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-186	103	法非適13	會計名	0	0	0	
3-187	104	法非適13	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-188	105	法非適14	會計名	0	0	0	
3-189	106	法非適14	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-190	107	法非適15	會計名	0	0	0	
3-191	108	法非適15	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-192	109	法非適16	會計名	0	0	0	
3-193	110	法非適16	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-194	111	法非適17	會計名	0	0	0	

3-195		112	法非適17	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-196		113	法非適18	会計名	0	0	0	
3-197		114	法非適18	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-198		115	法非適19	会計名	0	0	0	
3-199		116	法非適19	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-200		A	連結黒字赤字額	合計(1~116)	1,192,684	2,420,357	2,438,188	
実質公債費比率	4-201	実質公債費比率*	四捨五入	(3カ年平均)	14.63457	14.13083	12.91122	
	4-202	実質公債費比率(総務省)	切捨て	(3カ年平均)	14.6	14.1	12.9	
	4-203	実質公債費比率1*	四捨五入	(前々年度分)	14.42952	15.16269	14.31151	
	4-204	実質公債費比率2*	四捨五入	(前年度分)	15.16269	14.31151	12.94729	
	4-205	実質公債費比率3*	四捨五入	(本年度分)	14.31151	12.91829	11.47486	
	4-206	補正単年度実質公債費比率*		(本年度分)	15.12484	13.59932	12.42503	
	4-207	実質公債費負担額1	A=(①~⑦)-(⑧~⑭・⑯)	(前々年度分)	2,893,857	3,061,684	2,816,976	
	4-208	実質公債費負担額2	A=(①~⑦)-(⑧~⑭・⑯)	(前年度分)	3,061,684	2,816,976	2,563,188	
	4-209	実質公債費負担額3	A=(①~⑦)-(⑧~⑭・⑯)	(本年度分)	2,816,976	2,557,447	2,308,836	
	4-210	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	B=C+D=⑮~⑰	(前々年度分)	23,725,641	23,885,396	23,423,505	
	4-211	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C=⑮~⑰	(前々年度分)	22,429,791	22,718,852	22,365,049	
	4-212	臨時財政対策債発行可能額	D=⑰	(前々年度分)	1,295,850	1,166,544	1,058,456	
	4-213	元利償還等に係る基準財政需要額算入額	E=⑨~⑭・⑯	(前々年度分)	3,670,531	3,693,169	3,740,219	
	4-214	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	B=C+D=⑮~⑰	(前年度分)	23,885,396	23,423,505	23,500,780	
	4-215	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C=⑮~⑰	(前年度分)	22,718,852	22,365,049	22,509,378	
	4-216	臨時財政対策債発行可能額	D=⑰	(前年度分)	1,166,544	1,058,456	991,402	
	4-217	元利償還等に係る基準財政需要額算入額	E=⑨~⑭・⑯	(前年度分)	3,693,169	3,740,219	3,703,677	
	4-218	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	B=C+D=⑮~⑰	(本年度分)	23,423,505	23,500,780	23,810,123	
	4-219	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C=⑮~⑰	(本年度分)	22,365,049	22,509,378	22,271,433	
	4-220	臨時財政対策債発行可能額	D=⑰	(本年度分)	1,058,456	991,402	1,538,690	
	4-221	元利償還等に係る基準財政需要額算入額	E=⑨~⑭・⑯	(本年度分)	3,740,219	3,703,677	3,689,299	
	4-222	前々年度分の実質公債費比率の算定に用いた、実質公債費負担額等の算出に係る基礎数値	① 元利償還金の額(繰上償還額等を除く)	(前々年度分)	4,327,763	4,538,763	4,945,718	
	4-223		② 積立不足額を考慮して算定した額	(前々年度分)			0	
	4-224		③ 満期一括償還地方債の1年当たりの元金償還額	(前々年度分)	0	0	0	
	4-225		④ 公営企業に要する経費の財源とする地方債	(前々年度分)	1,850,109	1,832,167	1,840,362	
	4-226		⑤ 一部事務組合等の起こした地方債に充てた額	(前々年度分)	7,420	4,556	2,754	
	4-227		⑥ 公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	(前々年度分)	378,948	378,883	513,402	
	4-228		⑦ 一時借入金の利子	(前々年度分)	148	484	2,450	
	4-229		⑧ 特定財源の額	(前々年度分)			747,491	
	4-230		⑨ 事業費補正により基準財政需要額に算入された額	(前々年度分)	1,316,475	1,294,729	1,188,673	
	4-231		⑩ 事業費補正により基準財政需要額に算入された額	(前々年度分)	355,351	308,003	307,643	
	4-232		⑪ 災害復旧費等に係る基準財政需要額	(前々年度分)	743,420	876,752	1,064,836	
4-233		⑫ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元金)	(前々年度分)	940,446	912,201	885,829		
4-234		⑬ 密度補正により基準財政需要額に算入された額	(前々年度分)	48,403	52,285	54,608		
4-235		⑭ 密度補正により基準財政需要額に算入された額	(前々年度分)	266,436	249,199	238,630		
4-236		⑮ 標準税収入額等	(前々年度分)	12,795,575	13,465,486	13,685,005		
4-237		⑯ 普通交付税額	(前々年度分)	9,634,216	9,253,366	8,680,044		
4-238		⑰ 臨時財政対策債発行可能額	(前々年度分)	1,295,850	1,166,544	1,058,456		
4-239		⑱ 地方財政法第5条の4第1項第2号及び地方債	(前々年度分)	0	0	0		
4-240		⑥の内訳	PFI事業に係る債務負担行為に係るもの	(前々年度分)	0	0	0	
4-241			いわゆる五省協定等により、利	(前々年度分)	0	0	0	
4-242			国営土地改良事業並びに独立	(前々年度分)	46,680	46,680	46,680	
4-243			地方公務員等共済組合が建設	(前々年度分)	0	0	0	
4-244			社会福祉法人が施設の建設の	(前々年度分)	138,930	136,806	135,403	
4-245			損失補償又は保証に係る債務	(前々年度分)		0	0	

4-246		地方公共団体以外の者の債務(前々年度分)	0	0	
4-247		その他これらに準ずると認めら(前々年度分)	190,610	192,843	328,940
4-248		利子補給に係るもの(前々年度分)	2,728	2,554	2,379
4-249	前年度分の実質公債費比率の算定に用いた、実質公債費負担額等の算出に係る基礎数値 前年度分 実質公債費比率 =A/(B-E)*100=[(①~⑦)-(⑧~⑭・⑱)]/[(⑮~⑰)-(⑨~⑭・⑱)]*100	① 元利償還金の額(繰上償還額等を除く)(前年度分)	4,538,763	4,198,227	4,753,718
4-250		② 積立不足額を考慮して算定した額(前年度分)			0
4-251		③ 満期一括償還地方債の1年当たりの元金償(前年度分)	0	0	0
4-252		④ 公営企業に要する経費の財源とする地方債(前年度分)	1,832,167	1,840,362	1,720,313
4-253		⑤ 一部事務組合等の起こした地方債に充てた(前年度分)	4,556	2,754	1,735
4-254		⑥ 公債費に準ずる債務負担行為に係るもの(前年度分)	378,883	513,402	517,389
4-255		⑦ 一時借入金の利子(前年度分)	484	2,450	5,029
4-256		⑧ 特定財源の額(前年度分)			731,319
4-257		⑨ 事業費補正により基準財政需要額に算入され(前年度分)	1,294,729	1,188,673	1,079,403
4-258		⑩ 事業費補正により基準財政需要額に算入され(前年度分)	308,003	307,643	288,071
4-259		⑪ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(前年度分)	876,752	1,064,836	1,192,362
4-260		⑫ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元(前年度分)	912,201	885,829	840,166
4-261		⑬ 密度補正により基準財政需要額に算入され(前年度分)	52,285	54,608	56,739
4-262		⑭ 密度補正により基準財政需要額に算入され(前年度分)	249,199	238,630	246,936
4-263		⑮ 標準税収入額等(前年度分)	13,465,486	13,685,005	13,762,823
4-264		⑯ 普通交付税額(前年度分)	9,253,366	8,680,044	8,746,555
4-265		⑰ 臨時財政対策債発行可能額(前年度分)	1,166,544	1,058,456	991,402
4-266		⑱ 地方財政法第5条の4第1項第2号及び地方(前年度分)	0	0	0
4-267	⑥の内訳	PFI事業に係る債務負担行為に係るもの(前年度分)	0	0	0
4-268		いわゆる五省協定等により、利(前年度分)	0	0	0
4-269		国営土地改良事業並びに独立(前年度分)	46,680	46,680	46,680
4-270		地方公務員等共済組合が建設(前年度分)	0	0	0
4-271		社会福祉法人が施設の建設の(前年度分)	136,806	135,403	137,388
4-272		損失補償又は保証に係る債務(前年度分)		0	0
4-273		地方公共団体以外の者の債務(前年度分)		0	0
4-274		その他これらに準ずると認めら(前年度分)	192,843	328,940	330,863
4-275		利子補給に係るもの(前年度分)	2,554	2,379	2,458
4-276	本年度分の実質公債費比率の算定に用いた、実質公債費負担額等の算出に係る基礎数値 本年度分 実質公債費比率 =A/(B-E)*100=[(①~⑦)-(⑧~⑭・⑱)]/[(⑮~⑰)-(⑨~⑭・⑱)]*100	① 元利償還金の額(繰上償還額等を除く)(本年度分)	4,198,227	4,016,658	4,515,518
4-277		② 積立不足額を考慮して算定した額(本年度分)			0
4-278		③ 満期一括償還地方債の1年当たりの元金償(本年度分)	0	0	0
4-279		④ 公営企業に要する経費の財源とする地方債(本年度分)	1,840,362	1,720,313	1,761,044
4-280		⑤ 一部事務組合等の起こした地方債に充てた(本年度分)	2,754	1,735	1,077
4-281		⑥ 公債費に準ずる債務負担行為に係るもの(本年度分)	513,402	517,389	401,352
4-282		⑦ 一時借入金の利子(本年度分)	2,450	5,029	2,365
4-283		⑧ 特定財源の額(本年度分)			683,221
4-284		⑨ 事業費補正により基準財政需要額に算入され(本年度分)	1,188,673	1,079,403	1,015,198
4-285		⑩ 事業費補正により基準財政需要額に算入され(本年度分)	307,643	288,071	281,831
4-286		⑪ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(本年度分)	1,064,836	1,192,362	1,282,503
4-287		⑫ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元(本年度分)	885,829	840,166	809,972
4-288		⑬ 密度補正により基準財政需要額に算入され(本年度分)	54,608	56,739	57,727
4-289		⑭ 密度補正により基準財政需要額に算入され(本年度分)	238,630	246,936	242,068
4-290		⑮ 標準税収入額等(本年度分)	13,685,005	13,762,823	13,166,524
4-291		⑯ 普通交付税額(本年度分)	8,680,044	8,746,555	9,104,909
4-292		⑰ 臨時財政対策債発行可能額(本年度分)	1,058,456	991,402	1,538,690
4-293		⑱ 地方財政法第5条の4第1項第2号及び地方(本年度分)	0	0	0
4-294	⑥の内訳	PFI事業に係る債務負担行為に係るもの(本年度分)	0	0	0
4-295		いわゆる五省協定等により、利(本年度分)	0	0	0
4-296		国営土地改良事業並びに独立(本年度分)	46,680	46,680	46,544

4-297		地方公務員等共済組合が建設	(本年度分)	0	0	0		
4-298		社会福祉法人が施設の建設の	(本年度分)	135,403	137,388	135,175		
4-299		損失補償又は保証に係る債務	(本年度分)		0	0		
4-300		地方公共団体以外の者の債務	(本年度分)		0	0		
4-301		その他これらに準ずると認めら	(本年度分)	328,940	330,863	217,007		
4-302		利子補給に係るもの	(本年度分)	2,379	2,458	2,626		
将来負担比率	5-303	将来負担比率*	早期健全化基準(市町村350%政令市400%)	四捨五入	73.017	66.687	57.824	
	5-304	将来負担比率(総務省)		切捨て	73.0	66.6	57.8	
	5-305	補正将来負担比率*		四捨五入	77.167	70.202	62.612	
	5-306	修正将来負担比率*(連結実質黒字額を黒字要素として算定)		四捨五入	66.958	54.461	45.706	
	5-307	補正修正将来負担比率*		四捨五入	70.763	57.332	49.491	
	5-308	将来負担額	A	(本年度分)	71,174,706	67,946,276	65,537,044	
	5-309	充当可能財源等	B	(本年度分)	56,802,554	54,744,259	53,902,412	
	5-310	将来負担額(将来負担額から充当可能)	A-B	(本年度分)	14,372,152	13,202,017	11,634,632	
	5-311	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C=E+F	(本年度分)	23,423,505	23,500,780	23,810,123	
	5-312	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	E	(本年度分)	22,365,049	22,509,378	22,271,433	
	5-313	臨時財政対策債発行可能額	F	(本年度分)	1,058,456	991,402	1,538,690	
	5-314	元利償還等に係る基準財政需要額算	D(=実質公債費比率の⑨~⑭・⑱)	(本年度分)	3,740,219	3,703,677	3,689,299	
	5-315	標準財政規模から元利償還等に係る	C-D	(本年度分)	19,683,286	19,797,103	20,120,824	
	5-316	将来負担比率の算定	将来負担額	地方債の現在高	39,977,599	37,598,693	36,250,294	
	5-317	に用いた、将来負担		債務負担行為に基づく支出予定額	2,328,272	1,792,626	1,510,472	
	5-318	額等の算出に係る基		公営企業債等繰入見込額	18,622,622	18,185,687	17,840,641	
	5-319	礎数値	将来負担	組合等負担等見込額	30,772	18,966	9,719	
	5-320	比率=[A-B]/[C-D]		退職手当負担見込額	6,124,283	6,224,953	5,940,608	
	5-321	*100		設立法人の負債額等負担見込額	4,091,158	4,125,351	3,985,310	
	5-322			計	0	0	0	
	5-323			地方道路公社	0	0	0	
	5-324			土地開発公社	4,091,158	4,125,351	3,985,310	
	5-325			第三セクター等	0	0	0	
	5-326			連結実質赤字額	0	0	0	
	5-327			組合等連結実質赤字額負担見込額	0	0	0	
	5-328		充当可能財源	充当可能基金	9,534,778	9,635,359	10,063,766	
	5-329		等	充当可能特定歳入	計	9,407,794	8,665,931	8,273,316
	5-330				うち都市計画税	8,864,688	8,325,140	7,959,524
	5-331		A	将来負担額	合計	71,174,706	67,946,276	65,537,044
	5-332		B	充当可能財源等	合計	56,802,554	54,744,259	53,902,412
	5-333		A-B	将来負担比率算定の分子の額	合計	14,372,152	13,202,017	11,634,632
	5-334		D	算入公債費等の額	合計	3,740,219	3,703,677	3,689,299
	5-335		C-D	将来負担比率算定の分母の額	合計	19,683,286	19,797,103	20,120,824
	参考比率	6-336		実質黒字比率(+)又は実質赤字比率(-)		1.65	1.98	2.06
		6-337	財政統計研究所*	連結実質黒字比率(+)又は連結実質赤字比率(-)		5.09	10.29	10.24
6-338		(切捨処理後の比率)	実質公債費比率(3カ年平均)		14.6	14.1	12.9	
6-339			将来負担比率		73.0	66.6	57.8	
6-340			実質赤字比率	-	-	-	-	
6-341		総務省公表比率	連結実質赤字比率	-	-	-	-	
6-342			実質公債費比率(3カ年平均)		14.6	14.1	12.9	
6-343			将来負担比率		73.0	66.6	57.8	
6-344		参考比率分母(1)*	実質黒字額又は赤字額/歳入総額		0.99	1.21	1.27	
6-345		⇒歳入総額	連結実質黒字額又は赤字額/歳入総額		3.04	6.26	7.50	
6-346		実質公債費負担額/歳入総額		7.17	6.62	5.79		
6-347		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/歳入総額		36.60	34.15	18.55		

6-348	参考比率分母(2)* ⇒ 歳入一般財源等	実質黒字額又は赤字額/歳入一般財源等	1.44	1.78	1.95	
6-349		連結実質黒字額又は赤字額/歳入一般財源等	4.42	9.23	11.49	
6-350		実質公債費負担額/歳入一般財源等	10.45	9.75	8.88	
6-351		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/歳入一般財源等	53.30	50.32	28.42	
6-352	参考比率分母(3)* ⇒ 基準財政需要額	実質黒字額又は赤字額/基準財政需要額	2.01	2.38	2.76	
6-353		連結実質黒字額又は赤字額/基準財政需要額	6.16	12.39	16.22	
6-354		実質公債費負担額/基準財政需要額	14.55	13.09	12.54	
6-355		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/基準財政需要額	74.23	67.56	40.13	
6-356	参考比率分母(4)* ⇒ 基準財政収入額	実質黒字額又は赤字額/基準財政収入額	3.65	4.32	5.19	
6-357		連結実質黒字額又は赤字額/基準財政収入額	11.20	22.47	30.53	
6-358		実質公債費負担額/基準財政収入額	26.45	23.74	23.60	
6-359		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/基準財政収入額	134.97	122.56	75.55	
6-360	参考比率分母(5)* ⇒ 住民基本台帳人口	実質黒字額又は赤字額/住民基本台帳人口	3.16	3.81	4.39	
6-361		連結実質黒字額又は赤字額/住民基本台帳人口	9.70	19.78	25.87	
6-362		実質公債費負担額/住民基本台帳人口	22.90	20.90	20.00	
6-363		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/住民基本台帳人口	116.84	107.91	64.01	
6-364	健全化比率分子	実質黒字額又は赤字額	388,616	465,883	536,069	
6-365		連結実質黒字額又は赤字額	1,192,684	2,420,357	3,155,676	
6-366		実質公債費負担額	2,816,976	2,557,447	2,439,309	
6-367		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)	14,372,152	13,202,017	7,808,155	
6-368	参考比率分母	(1)歳入総額	39,263,428	38,661,188	42,099,886	
6-369		(2)歳入一般財源等	26,962,598	26,236,063	27,472,873	
6-370		(3)基準財政需要額	19,361,779	19,542,330	19,457,462	
6-371		(4)基準財政収入額	10,648,622	10,772,105	10,335,055	
6-372		(5)住民基本台帳人口(2012(H24)年度より外国人人口を含む)	123,012	122,344	121,987	
対前年増減	7-373	実質赤字比率	実質黒字比率又は実質赤字比率	0.32	0.08	
	7-374	対前年増減*	補正実質黒字比率又は補正実質赤字比率	0.33	0.13	
	7-375		早期健全化基準	0.01	0.02	
	7-376	(参考)公営比率 対前年増減*	公営会計連結黒字比率又は公営会計連結赤字比率	4.88	-0.14	
	7-377		補正公営会計連結黒字比率又は補正公営会計連結赤字比率	5.09	0.06	
	7-378	連結実質赤字比率 対前年増減*	連結実質黒字比率又は連結実質赤字比率	5.21	-0.06	
	7-379		補正連結実質黒字比率又は補正連結実質赤字比率	5.42	0.19	
	7-380		早期健全化基準	0.01	0.02	
	7-381	実質公債費比率 対前年増減*	実質公債費比率(3年平均)	-0.50	-1.22	
	7-382		単年度実質公債費比率	-1.39	-1.44	
	7-383		補正単年度実質公債費比率	-1.53	-1.17	
	7-384	将来負担比率 対前年増減*	将来負担比率	-6.33	-8.86	
	7-385		補正将来負担比率	-6.96	-7.59	
	7-386		修正将来負担比	-12.50	-8.75	
	7-387		補正修正将来負担比率	-13.43	-7.84	
	7-388	健全化比率分子 対前年増減*	実質黒字額又は赤字額	77,267	70,186	
	7-389		連結実質黒字額又は赤字額	1,227,673	735,319	
7-390	実質公債費負担額		-259,529	-118,138		
7-391	将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)		-1,170,135	-5,393,862		
7-392	健全化比率分母 対前年増減*	標準財政規模(臨時財政対策債発行可能額を含む)	77,275	309,343		
7-393		標準財政規模(臨時財政対策債発行可能額を除く)	144,329	-237,945		
7-394		臨時財政対策債発行可能額	-67,054	547,288		
7-395	参考比率分母 対前年増減*	歳入総額	-602,240	3,438,698		
7-396		歳入一般財源等	-726,535	1,236,810		
7-397		基準財政需要額	180,551	-84,868		
7-398		基準財政収入額	123,483	-437,050		



団体指定・健全化比率DB

江別市・2007年～2012年・連結会計決算

サンプル・一部表示 / 財政統計研究所

財政統計資料館

<http://zaisei.net/>